JAIST Repository
https://dspace.jaist.ac.jp/

Title	プロジェクトの公開データを用いたオープンソースソフトウェア開発への参加支援
Author(s)	藤田，充典
Citation	
Issue Date	2004-06
Type	Thesis or Dissertation
Text version	author
URL	http://hdl.handle.net/10119/958
Rights	
Description	Supervisor:落水 浩一郎，情報科学研究科，博士

JAIST
JAPAN
ADVANCED INSTITUTE OF
SCIENCE AND TECHNOLOGY

Japan Advanced Institute of Science and Technology

プロジェクトの公開データを用いた オープンソースソフトウェア開発への参加支援

藤田 充典
北陸先端科学技術大学院大学

2004 年 4 月 30 日

論文の内容の要旨

本論文は、オープソースソフトウェア開発 (OSSD) プロジェクトが提供している公開情報からプロジェクトの新規参加者に有用な情報を抽出して提供する手法を提案する。プロジェクトの公開情報とは、OSSD において一般的に利用されている、版管理システム、バグデータベース、メーリングリストから得られる情報を指す。新規参加者に有用な情報とは、プロジェクトに参加する際の障壁となる「プロジェクトの状況把握が難しい」、「実践的なプログラミング技術が要求される」という、2 つの問題を解決するために役立つ情報を指す。

本論文で述べる手法は、前者の問題に対して、版管理システムから得られる作業履歴を基に、新規参加者が必要とするプロジェクトの現状を反映する情報を提供する。後者の問題に対しては、バグデータベースから得られる既に解決された問題報告と、版管理システムから得られる問題解決の際の作業履歴を基に、実践的なプログラミング技術を学習するための演習問題を提供する。

本手法を用いることで、新規参加者はプロジェクトが蓄積した膨大な情報の中から必要な情報を捜し出すコストを削減し、大勢の開発者達によって洗練された問題の修正方法を学習できる。また、本手法はプロジェクトの開発スタイルに手を加える必要が無く、一般的な OSSD が提供している公開情報を用いるため、多くの OSSD プロジェクトに適用することが可能である。

キーワード: **オープンソースソフトウェア、開発参加支援、公開情報、版管理システム、プログラミング演習問題**

Copyright © 2004 by Mitsunori Fujita